



学校だより

一人一人が主人公

令和5年5月17日
豊岡市立但東中学校
5月号

【学校教育目標：ふるさとの未来を創る 自分をつくる 但東の子】

授業参観・部活動保護者懇談会ありがとうございました

5月12日（土）の授業参観日には、多数の保護者の皆様にお越しいただきありがとうございました。新型コロナウイルス感染症が5類相当に引き下げられ、学校行事も少しずつ元の様子を取り戻しつつあります。無事に授業参観が実施できたことを大変ありがたく感じています。



一般的に中学生という年頃は、大勢の人から見られるのを嫌う傾向がありますが、但東中学校の生徒たちは変に気負うところもなくいつも通りでした。保護者の皆様にも普段の授業風景をお見せすることができてよかったと思います。

授業を見られて気付いたと思いますが、全ての授業で少人数のグループ学習を取り入れています。これは学習の中で会話することに重点を置いている

ためです。一昔前は全員私語を慎み、静かに授業を受けることが美德とされていましたが、多様性を重視する現代社会においては、会話（コミュニケーション）力がより必要とされます。

最短で効率よく正解にたどり着くことよりも、遠回りでも試行錯誤しながら、みんなでより良い解答を求めようとする姿勢がこれからの社会には必要とされます。何が正解かではなく、どのように正解にたどりつくかが重要となります。子どもたちは今、まさに試行錯誤の真っ最中では。どうか正解を焦らず温かく見守ってください。



令和5年度 学校経営方針

○ 但東中学校教育目標 『ふるさとの未来を創る 自分をつくる 但東の子』

〈重点実践事項〉

(1) 安全・安心な学校づくりの推進

○いじめ等問題行動の未然防止、早期発見、早期対応

○不登校対策の強化、不安・不適應の解消・解決に向けた取組の推進

(2) 生徒を学びの主人公とする授業づくりの推進

○自己調整学習能力の育成に向けた取り組み（個別最適な学びの推進）

○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善（協働的な学びの推進）

(3) 特別支援教育の充実

○みんなで支え合い、共に生きようとする心の育成

○特別な支援が必要な生徒への対応の充実

(4) 小中一貫教育の充実

○異校種間交流、児童生徒・教員の交流促進

○小中で課題を共有し、解決に向けた取り組みの強化

(5) 地域と共にある学校づくりの推進

○地域・人と連携し、ふるさとを創る力の育成

○SDGsの視点を取り入れたふるさと教育の推進

(6) 勤務時間の適正化（超勤時間の縮減）

○校務・業務の効率化

○定時退勤日の完全実施

